

平成 31 年度当初予算 政策戦略事業留意点

平成 30 年 10 月 18 日

「元気づくり総合戦略」の総仕上げ、諸課題への機動的な対応

- 「豊かな自然」、「人と人との絆」、「幸せを感じる時間」の強みを活かし、人口最少県だからこそできる施策を積極的に提案すること。
- 元気づくり総合戦略の実現に加え、新たな課題への対応を含め、活力軸と安心軸の両軸を伸ばす効果的な施策を検討すること。
 - ・KPI(重要業績評価指標)の状況を確認し、施策効果を検証
- 新たな国の動きに機動的に対応するとともに、社会情勢の変化に対応した施策、将来を見据えた施策なども積極的に提案すること。
 - ・未来投資戦略、国際経済変動、外国人材の受け入れ、消費税増税 など

県民、関係団体、市町村等との対話と協働・連携

- 市町村をはじめ、事業者、県民の皆様から意見・課題をしっかりと聴き取った上で施策検討を行うこと。
- 市町村、県民、関係団体、NPOなど様々な主体の皆さんと積極的に協働連携した取組を推進すること。

部局横断で設置したチーム等による施策立案

- 部局横断で取り組む必要がある課題に対して、元気づくり推進本部各チームでの活発な議論・検討を行うこと。
- 日本財団との共同プロジェクトを積極的に推進するとともに、連携して効果が上がる施策を検討すること。